

出雲國 日本3大七福神 七福神めぐり

「七難即滅、七福即生」七福神を参拝すると七つの災難が除かれ、七つの幸福が授かると言われます。日本三大七福神のひとつと言われ、出雲大社と美保神社を加えた「出雲國七福神霊場めぐり」は、神代から伝わる七ヶ寺七福の功德と靈験を授かるために行われています。

八雲立つ開運・招福
ご縁の国 出雲路へ！

布袋尊
ほていそん

毘沙門天
びしゃもんてん

福祿寿
ふくろくじう

大黒天
だいこくてん

寿老人
じゆうろうじん

恵美寿天
えびすてん

弁財天
べんざいてん

出雲國七福神霊場会



旧松江市内で
曹洞宗最古の寺

曹洞宗

龍覚寺

松江市寺町166

0852 (21) 6035

本堂内西側に、大日如来とともに、二百年前のものといわれる中国風の福祿寿像がまつられています。



幸福

おんまがしり
そわか

中国の神聖な仙人で、南極老人星の化身といわれている福祿寿。長〜い顔と立派なあごひげの老道士のお姿は親しみやすく大きな耳たぶの福相に接すると、清らかな喜びに包まれます。福祿寿は長寿の鶴と亀を従え、左手に財と立身出世を授ける宝珠を持ち、仙人特有の杖に経巻をぶら下げておられます。幸福(しまわ)と富祿(とみ)と長寿(ながいき)の三徳をそなえられ、長寿安泰の守り神といわれています。



心洗われる、
のどかな憩いの寺

曹洞宗

松源寺

安来市安来町東御幸通1446

0854 (22) 2548

応永元年に建立された松源寺の境内には、大きな水子地藏や、照心堂・鐘樓堂・十三仏堂などがあり、転心閣にまつられている大黒天像は、文化元年木庵作です。



開運

一番大黒天

縁結び

おんまがしり
そわか

『大きな袋を肩にかけ大黒さまが来かかると出雲神話の「因幡の白兔」で名高い大黒天。大黒天は仏教の神様でしたが、上下の別なく人々に福を授けるため、再びこの世に現われた福寿開運の神様で、大黒天と同一視されています。小づちを手に、袋を肩にしているハッピースマイルは、裕福な生活労働の徳そのままでの姿で、人々を魅了します。独身の方は、心から良縁をお願いし、開運招福・五穀豊穡を祈り信仰心を高めましょう。



精進料理の寺
心やすらぐひととき

臨済宗相国寺派

西光院

出雲市斐川町三絡1063

0853 (72) 6455

天正十六年、毛利元就の家臣天野隆重の子が、父の戦功によりこの地に寺を建立し、境内に毘沙門天を安置したとされています。



商売

六番毘沙門天

武將姿が勇ましく、りりしい風貌の毘沙門天は、もとはインドの四天王の一仏で、中国では多聞天として礼拝されました。西光院毘沙門天のご尊体は、よい、かぶとを召され右手に宝刀をささげ、左手に宝珠を持っておられます。宝刀は広大な功德のおさめられている事を示され、宝珠は、財宝を授け、家運繁栄、商売繁昌との思召しです。毘沙門天は商売繁昌、金運如意、開運招福、心願成就の徳を最も厚く授けてくださる福徳の神様です。



大師霊場
出雲の高野山

高野山真言宗

弘法寺

出雲市下古志町167

0853 (21) 4683

弘法寺の弁財天社の棟札写しには、昔空海大和尚ご在任の内、自ら天女の姿を作ると書きしるされています。



五番弁財天

財宝

上学達

おんまがしり
そわか

深い愛情と親切な心で、すべての人々を幸せの方向へと導いて下さる弁財天。七福神の中で唯一一人女神の弁財天は、元来インドの神様です。河、つまり水を司るので豊饒の神とされ、また川の流れの連想で音楽や弁舌の神とされ、わが国では奈良時代に護法護国の神としてまつられました。もし弁財天の名を聞き知り正しい心で一心に唱えるならば、必ず官位財宝智慧寿命除病息災無上菩提の福徳を求めに任せ授かるなり、とお誓い下されております。





春は桜のアーチ、
かじか鳴く木次の里

曹洞宗

洞光寺

とうこうじ

雲南市木次町木次671

0854(42)0053

佐々木兵庫守が、応永年間に創建した洞光寺は、本堂に恵美寿天像がまつてあり、毎年七月二十日には、何百年も続いている「えびす祭り」が古式ゆかしく行われます。



繁昌
商売



交通
安全

四番

恵美寿天

えびすてん

幸せ笑顔の代名詞とされているえびす顔で、庶民の神さまとして、愛され親しまれている恵美寿天。七福神の中で、唯一日本の神さまとして、古くから崇め祀られています。右手に釣竿、左手に大鯛を抱えて、お授けになる福德は商売繁盛・海運守護・交通安全などで、すべてめでたい気持ちを表わしています。一家そろって、えびす顔で暮らしたい皆様の願いを恵美寿天がきっとかなえてくださいます。



火点し頃、湯けむり
ただよう玉造

臨済宗妙心寺派

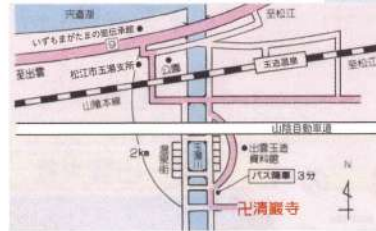
清巖寺

せいがんじ

松江市玉湯町玉造530

0852(62)0516

玉造温泉の上流に、温泉山清巖寺があります。出雲三十三番納めの札所である、ゆかしい観音堂があり、本堂にはすばらしい布袋尊がまつられています。



家内
安全



福徳
円満

三番

布袋尊

ぼていそん

世の中のどんな小さな苦悩をも聞く大きな耳と、この世の清も濁もあわせ呑む、大きなお腹がトレードマークの布袋尊は、中国の仏様で、弥勒菩薩の化身といわれています。ニコニコ笑顔の内に秘めた強い意志をもち、信仰する人に対しては金銀財宝を限りなく与えたい神さまで。布袋尊は、おらかな恵みで、心のやすらぎと、和気あいあいとした、平和な家庭を授けてくださいます。

巡拝にはお車が便利です。無料でご紹介いたしますので、お気軽にお問い合わせください。

旅館

バス

タクシー

出雲國七福神 霊場会巡拝センター

〒693-0002 出雲市今市町北本町3-1(仏壇の原田内)

TEL(0853)22-7241 FAX(0853)23-2951

お願い

- ご巡拝の日時、人数を予め霊場会へご連絡ください。
- お守り札、納経等は各寺院にて下附致します。
- 納経帳は綴じ込み式です。各寺院で納経朱印紙をいただき納経帳(表紙)に綴じ込みます。
- ◆お守り札1体100円
- ◆福わけさ300円
- ◆朱印軸(朱印済)10,000円
- ◆色紙(朱印済)2,000円
- ◆納経帳(表紙)500円
- ◆納経朱印紙1カ寺300円 その他、お土産用意しております。



風のまどろみ、自然
が描く静かな休日

臨済宗妙心寺派

本性寺

ほんしょうじ

出雲市小境町132

0853(67)0123

建武年間の北朝方の武将伊藤次郎義明の菩提所で、義明の母の中風を、平癒したと伝えられる寿老人は、本堂にまつられています。



長寿

おん
御真言
そわか
いん
いん

中風
厄除け



七番

寿老人

じゅろうじん

星の永遠の輝きの中に、長寿の星があるとされ、中国においては星の精(寿星)として崇められてきた寿老人。杖を引き、にこやかな笑みを満面にたたえたお姿は、人の痛みを全て溶かして包んでくれる、静かなやさしさであふれています。古来より、寿老神御真言を日に三度唱えると、福寿吉運が授かり、平穩健康な日々が過ごせると言われています。寿老人を不老長寿への架け橋として誠心誠意お祈りください。

神話の国・出雲路は、豊かな文化遺産が美しい自然の中で生き続けている日本人の心の故郷です。雄大な落日で知られる宍道湖・中海を周遊する、みどころ満載の巡拝の旅をお楽しみください。



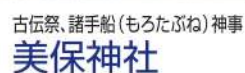
大国主命(おおくにぬしのみこと・だいこくさま)は、あらゆる「むすび」の御靈力をそいでくださる神さまです。木造の神社建築としては日本最大で、大社造りの本殿は国宝に指定されています。



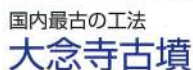
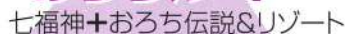
漁師の与市が海で上げた薬師像をお祀りすると、母親の目が開いたり、戦国の世に幼児が助かった事から「目の薬師」「子どもの成長の仏さま」として有名な古刹です。日本一の八万四千仏堂も建立されました。



平成27年に国宝に指定された松江城は堀尾吉晴が慶長16年(1611)に完成させた、全国で現存する12天守の一つです。天守閣からは市街地や宍道湖が一望でき、桜や椿、梅など折々の自然が楽しめます。



祭神・事代主神(ことしろぬしのみこと・
 系びすさま)は、水産・海運に携わる人々
 から敬われててきました。「系びす
 さまは鳴り物がお好き」、日本最古の
 アコーディオンなど珍しい楽器も奉
 納されています。



出雲地方最大の前方後円墳で、巨石を積み上げた石室と石棺は中に入ることもできます。国内最古の工法とされ、国の史跡に指定されています。



出土した銅剣、銅矛、銅鐸は、考古学界に衝撃を与えました。古代出雲には、邪馬台国をしのぐ王国があったのでは！2千年の時を経て、夏には古代ハスが一面に咲く神秘的な風景が広がります。



化粧水にもなる泉質は美人の湯として有名です。付近一帯は、めのうを原料とした玉作りの里で、勾玉や管玉や古代ガラスなど出土した貴重な資料を納めた資料館もあります。



米国の日本庭園ランキングで連続1位の大庭園。「横山大観」他の近・現代日本画コレクション、「河井寛次郎」「北大路魯山人」の陶芸作品といった日本美の粋と、四季折々に変化する庭園の表情をお楽しみください。